

Addressee's fax number: 03-5444-70

WORLD INTELLECTUAL PROPERTY ORGANIZATION (WIPO)  
ORGANISATION MONDIALE DE LA PROPRIÉTÉ INTELLECTUELLE (OMPI)

PCT

(Patent Cooperation Treaty)

34, chemin des Colombettes - 1211 Geneva 20 - Switzerland  
 Tel (41-22) 338 9111 - Telex 412 912 ompi ch - Facsimile (41-22) 733 5428  
 PCT Facsimile (41-22) 740 1435 338 5270

Facsimile/Télécopie

Date : 14 June 2007 (14.06.07) Fax: 03-5444-0870  
 To : TANAKA, Shigemitsu

RECEIVED

2007.6.15

SHIBA INTERNATIONAL  
PATENT OFFICE

From : Yuichiro AIDA Telephone: (41-22) 338 8994  
 Email address: [@wipo.int](mailto:@wipo.int)  
 Concerns: 国際公開公報に関するお問い合わせについて(JP2004/014482)

Number of pages including cover sheet : 1

いつもお世話になっております。

ファクシミリにて、お問い合わせいただきました発行済国際公開公報につきまして、調査したところ、御指摘のとおり、請求の範囲が1ページ脱落して公開されていることが確認されました。

つきましては、訂正公報を発行させていただきます。なお、発行までには1ヶ月半から2ヶ月程度かかると思われますので、大変申し訳ありませんが発行までしばらくお待ち下さい。

Yuichiro AIDA  
 PT08  
 PCT Examination Section

**【書類名】特許請求の範囲****【請求項 1】**

断面が略円形状の機体と、  
前記機体内に設けられた床上に、複数並べて設けられた座席と、を備え、  
前記座席のうち少なくとも前記機体の内壁面に近接する側の第一の座席が、前記機体の進行方向に対し、当該機体の中心側に向けて斜めに配置されていることを特徴とする航空機。

**【請求項 2】**

前記第一の座席に並ぶ第二の座席も、前記機体の進行方向に対し、当該機体の中心側に向けて斜めに配置されていることを特徴とする請求項 1 に記載の航空機。

**【請求項 3】**

前記第一の座席と前記第二の座席は、前記機体の進行方向に対して配置される角度が互いに異なることを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の航空機。

**【請求項 4】**

前記第一の座席は、前記機体の進行方向に対して配置される角度が前記第二の座席より大きく設定されていることを特徴とする請求項 3 に記載の航空機。

**【請求項 5】**

断面が略円形状の機体と、  
前記機体内に設けられた床上に、複数並べて設けられた座席と、を備え、  
前記座席のうち少なくとも前記機体の内壁面に近接する側の座席が、当該座席に人員が着席した状態で、前記人員の頭部周囲および足先部周囲にて前記機体の内壁面との間に所定のクリアランスが形成されるよう、前記機体の進行方向に対し斜めに配置されていることを特徴とする航空機。

**【請求項 6】**

前記座席のそれぞれは前列の座席の下方に荷物収容部を有し、前記機体の内壁面に近接する側の座席の荷物収容部と、当該座席に隣接する他の前記座席の荷物収容部とが互いに干渉しないように配置されていることを特徴とする請求項 5 に記載の航空機。

**【請求項 7】**

複数の人員を収容して移動可能な移動体であって、  
前記移動体の外殻をなすボディと、  
前記ボディ内に、複数並べて設けられた座席と、  
前記座席のうち少なくとも前記ボディの内壁面に近接する側の第一の座席が、前記ボディに対し斜め内向きに配置されていることを特徴とする移動体。

**【請求項 8】**

前記第一の座席と、当該第一の座席に隣接する第二の座席とが、前記第一の座席および前記第二の座席に着席した人員の肩同士が干渉しないよう配置されていることを特徴とする請求項 7 に記載の移動体。

**【請求項 9】**

複数の人員を収容して移動可能な移動体であって、  
前記移動体の外殻をなすボディと、  
前記ボディ内に、複数並べて設けられた座席とを備え、  
並べて設けられた複数の前記座席は、互いに隣接する前記座席どうしが、当該座席の前端側に対し、後端側の間隔が大きくなるように配置されていることを特徴とする移動体。

**【請求項 10】**

複数の座席を備える移動体に対する前記座席の配置方法であって、  
前記移動体の外殻をなすボディ内に、前記座席を複数並べて配置するに際し、前記座席のうち少なくとも前記ボディの内壁面に近接する側の第一の座席に人員が着席した状態で、前記人員の頭部周囲および足先部周囲にて前記ボディの内壁面に対して所定のクリアランスが形成されるよう、前記第一の座席の前記ボディに対する配置角度を決定するステップと、

前記第一の座席の配置角度に基づき、当該第一の座席に並ぶ第二の座席の配置角度を決定するステップと、を有することを特徴とする移動体に対する座席の配置方法。

【請求項11】

前記第一の座席の前列の座席の下方に位置する所定の大きさの荷物収容部と、前記第二の座席の前列の座席の下方に位置する所定の大きさの荷物収容部とが、互いに干渉しないよう、前記第一の座席および前記第二の座席の配置角度を決定することを特徴とする請求項10に記載の移動体に対する座席の配置方法。

【請求項12】

前記第一の座席および前記第二の座席に着席した人員の肩同士が干渉しないよう、前記第一の座席および前記第二の座席の配置角度を決定することを特徴とする請求項10または11に記載の移動体に対する座席の配置方法。

WRITTEN OPINION OF THE  
INTERNATIONAL SEARCHING AUTHORITY

International application No.  
PCT/JP2004/014482

Box No. V	Reasoned statement under Rule 43bis.1(a)(i) with regard to novelty, inventive step or industrial applicability; citations and explanations supporting such statement																									
<p>1. Statement</p> <table> <tr> <td>Novelty (N)</td> <td>Claims</td> <td>2, 9</td> <td>YES</td> </tr> <tr> <td></td> <td>Claims</td> <td>1, 3-8, 10-12</td> <td>NO</td> </tr> <tr> <td>Inventive step (IS)</td> <td>Claims</td> <td></td> <td>YES</td> </tr> <tr> <td></td> <td>Claims</td> <td>1-12</td> <td>NO</td> </tr> <tr> <td>Industrial applicability (IA)</td> <td>Claims</td> <td>1-12</td> <td>YES</td> </tr> <tr> <td></td> <td>Claims</td> <td></td> <td>NO</td> </tr> </table>			Novelty (N)	Claims	2, 9	YES		Claims	1, 3-8, 10-12	NO	Inventive step (IS)	Claims		YES		Claims	1-12	NO	Industrial applicability (IA)	Claims	1-12	YES		Claims		NO
Novelty (N)	Claims	2, 9	YES																							
	Claims	1, 3-8, 10-12	NO																							
Inventive step (IS)	Claims		YES																							
	Claims	1-12	NO																							
Industrial applicability (IA)	Claims	1-12	YES																							
	Claims		NO																							
<p>2. Citations and explanations:</p> <p>Document 1: JP 60-042132 A (François Braun) 06 March 1985  Document 2: JP 2001-253283 A (Koito Industries, Ltd.) 18 September 2001</p> <p>· Claims 1, 3-8  Document 1 describes an aircraft wherein a first seat of the side of seats adjacent to the inner wall surface of a fuselage is arranged directed obliquely toward the center side of the fuselage so as to form a foot clearance between the inner wall surface of the fuselage with respect to the traveling direction of the fuselage, and a second seat is arranged in a different angle from the first seat with respect to the traveling direction of the fuselage.</p> <p>· Claims 2, 9  The point of document 1 is the same as above.</p> <p>Document 2 describes an aircraft wherein a second seat disposed side by side with a first seat is arranged directed obliquely toward the same direction as the first seat.</p> <p>Because documents 1 and 2 both describe a technology for arranging seats for an aircraft, applying the technology for arranging a second seat disposed side by side with a first seat directed obliquely toward the same direction as the first seat as described in document 2 to the seats of the aircraft described in document 1 is an obvious matter to a party skilled in the art.</p> <p>· Claims 10-12  Document 1 describes a method for arranging seats wherein in a state in which a passenger is seated in a first seat of the side of seats adjacent to the inner wall surface of a body, a predetermined foot clearance is formed with respect to the inner wall surface of the body.</p>																										

## 請求の範囲

[1] 断面が略円形状の機体と、  
前記機体内に設けられた床上に、複数並べて設けられた座席と、を備え、  
前記座席のうち少なくとも前記機体の内壁面に近接する側の第一の座席が、前記  
機体の進行方向に対し、当該機体の中心側に向けて斜めに配置されていることを特  
徴とする航空機。

[2] 前記第一の座席に並ぶ第二の座席も、前記機体の進行方向に対し、当該機体の  
中心側に向けて斜めに配置されていることを特徴とする請求項1に記載の航空機。

[3] 前記第一の座席と前記第二の座席は、前記機体の進行方向に対して配置される  
角度が互いに異なることを特徴とする請求項1または2に記載の航空機。

[4] 前記第一の座席は、前記機体の進行方向に対して配置される角度が前記第二の  
座席より大きく設定されていることを特徴とする請求項3に記載の航空機。

[5] 断面が略円形状の機体と、  
前記機体内に設けられた床上に、複数並べて設けられた座席と、を備え、  
前記座席のうち少なくとも前記機体の内壁面に近接する側の座席が、当該座席に  
人員が着席した状態で、前記人員の頭部周囲および足先部周囲にて前記機体の内  
壁面との間に所定のクリアランスが形成されるよう、前記機体の進行方向に対し斜め  
に配置されていることを特徴とする航空機。

[6] 前記座席のそれぞれは前列の座席の下方に荷物収容部を有し、前記機体の内壁  
面に近接する側の座席の荷物収容部と、当該座席に隣接する他の前記座席の荷物  
収容部とが互いに干渉しないように配置されていることを特徴とする請求項5に記載  
の航空機。

[7] 複数の人員を収容して移動可能な移動体であって、  
前記移動体の外殻をなすボディと、  
前記ボディ内に、複数並べて設けられた座席と、  
前記座席のうち少なくとも前記ボディの内壁面に近接する側の第一の座席が、前記  
ボディに対し斜め内向きに配置されていることを特徴とする移動体。

[8] 前記第一の座席と、当該第一の座席に隣接する第二の座席とが、前記第一の座席